

建築協定だより・神戸

第 52 号 2016 年 秋 発行

神戸市建築協定地区連絡協議会

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

神戸市住宅都市局建築指導部建築安全課内

電話 (078)322-5612

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/town/create/construction/kyogikai.html>

「上津台百年集落街区」の取り組みをご紹介します！

上津台百年集落街区は、神戸市北区にある平成 28 年 6 月に新たに認可された建築協定地区です。街区に住宅を建設する 22 の工務店のみなさんが、豊かな住環境を維持するため締結されました。ここでは、上津台百年集落街区の特徴的な取り組みについてご紹介します。

◆住宅博⇒購入者が入居するまち◆

この街区に建てられた住宅は、住宅博の期間は各工務店のモデルハウスとして使用されます。住宅博終了後、購入された方が実際に居住されるところが、一般的な住宅総合展示場とは異なります。

◆統一感を持った街区を生むための工夫◆

建築協定の建築物の基準においては、周辺の自然景観と調和するような外壁の色彩についての規定を設けるほか、屋根の素材等にも一定の規定を設けて、街区としての統一感を持たせるようにしています。

◆里山付住宅◆

街区北側に広がる斜面地は、街区居住者の持分共有地です。果樹を含むみどり豊かな散歩道を、居住者で管理していきます。

協議会

「百年生き続ける品質をもったまちとすまい」を実現すべく、共有地の管理組織を立ちあげ、その組織を建築協定運営委員会と兼ねることにより、街区全体でまちづくりに参加できるよう、また協定運営がスムーズに行えるようになっています。



平成 28 年度総会を開催しました

5/21(土)に、平成 28 年度・第 27 回神戸市建築協定地区連絡協議会総会が開催されました。来賓でお越しいただいた神戸市住宅都市局の浜田建築指導担当局長は、「運営委員会の仕事は気の長い作業ですが、その作業を繰り返すことが、長年に渡ってまちや地域を健全に保つことにつながる」と挨拶されました。

また、小澤会長は「引き続き神戸の美しいいなみづくり、住みやすいまちなみづくりの一翼を担えるよう真摯に取り組んでいきたい」と抱負を語られました。



【平成 28 年度事業計画】

下記の事業計画が承認されました。

- ①広報事業 : 「建築協定だより・神戸」の発行、協議会ホームページの更なる内容充実など
- ②啓発事業 : 研修会の開催、更新地区等へのアドバイス・啓発、新任運営委員長に対する情報提供、建築協定関連団体への PR 活動
- ③地区広報活動の支援事業 : 建築協定地区表示、プレートの製作・配布、建築協定 PR 冊子の配布、建築協定マンガ等の配布

収入の部

科目	平成28年度予算	備考
繰越金	283,460	前年度からの繰越金
助成金	720,000	神戸市からの助成金
雑収入	1,000	
計	1,004,460	

支出の部

科目	平成28年度予算	備考
会議費	100,000	総会、役員会
会報紙発行費	250,000	建築協定だより発行
研修会等費	200,000	研修会等
その他事業費	250,000	建築協定地区表示プレート制作費等
平成27年度助成金返還金	82,985	
事務費	121,475	予備費含む
計	1,004,460	

平成28年度の役員体制

会長	小澤 公嗣	ガーデンハウス鹿の子台ハーブの里第二地区
副会長	矢嶋 浩	北神星和台第6地区
会計	上埜 正治	山の街百合が丘住宅地地区
幹事	永福 より子	日生鈴蘭台ニュータウン第6地区
会計監査	柏尾 正和	神戸北町大原1丁目地区
会計監査	岩尾 時夫	春日台1丁目地区

★永年建築協定地区の表彰★

締結から 20 年以上となる「永年建築協定地区」として、竹の台4丁目地区、春日台1丁目地区、北神星和台第6地区、西神ニュータウン・ヴェールヴィル西神地区の4地区が表彰されました。



